

# 令和4年度 第3回三郷区地域協議会

## 次 第

日時：令和4年6月3日(金)午後6時30分～  
会場：三郷地区公民館 2階 集会室

### 1 開 会

### 2 議題等の確認

### 3 報告

(1) 令和4年度地域活動支援事業の審査結果について

### 4 議題

(1) 「地域活性化の方向性」の検討について

### 5 事務連絡

### 6 閉 会

#### 【今後の日程】

令和4年度第4回三郷区地域協議会

6月28日(火) 午後6時30分～ 三郷地区公民館 集会室

令和4年度第5回三郷区地域協議会

7月26日(火) 午後6時30分～ 三郷地区公民館 集会室

# 令和4年度 三郷区 地域活動支援事業 審査結果一覧

当日配布資料No.1

【三郷区】の地域活動支援事業補助金の配分枠：4,900千円

※審査・採点員数：9人（各まちづくりセンター2人×3センター、自治・地域振興課2人、共生まちづくり課1人）

順位	整理No.	事業名	提案団体名	事業費(千円)	補助希望額(千円)	基本審査		優先採択審査			共通審査						採否・採択額			
						「適合する」の人数	「適合しない」の人数	結果	「該当する」の人数	「該当しない」の人数	公益性	必要性	実現性	参加性	発展性	合計点数	平均点	採否	採択額(千円)	
1	8	郷土芸能無形文化財「春駒」の伝承事業	三郷まちづくり振興会	967	966	9	0	優先	9	0	42	40	39	36	39	196	21.8	採択	966	
2	10	さんごう仲間づくり事業	ENJOY35	169	138	9	0	優先	8	1	35	34	36	35	36	176	19.6	採択	138	
3	2	桜町町内会自主防災活動・安全・安心対策事業	桜町町内会自主防災組織	1,210	1,130	9	0	優先	9	0	37	35	34	33	31	170	18.9	採択	1,130	
3	9	三郷区高齢者支援・交流事業（「買い物ツアー」の実施）	三郷まちづくり振興会	140	125	9	0	優先	9	0	35	37	34	33	31	170	18.9	採択	125	
5	6	下四ツ屋町内会安全・安心対策事業	下四ツ屋町内会自主防災組織	470	470	9	0	優先	9	0	37	31	33	33	31	165	18.3	採択	470	
6	1	三郷のバス停をお花で飾ろう事業	三郷花を楽しむ会	118	117	9	0	優先	9	0	34	30	35	28	34	161	17.9	採択	117	
6	3	三郷地区の歴史・史跡を研究する事業	三郷地区の歴史・史跡を研究する会	310	309	9	0	優先	8	1	36	31	31	29	34	161	17.9	採択	309	
8	7	長者町町内にLED仕様の街灯を追加設置し、更なる安全防犯を図る事業	長者町町内会	79	78	9	0	優先	9	0	33	32	37	25	29	156	17.3	採択	78	
9	4	三郷楽しい健康体操教室事業	楽しい健康体操教室	114	108	9	0	優先	9	0	32	29	34	29	29	153	17.0	採択	108	
合計				3,577	3,441															3,441

<提案事業に対する附帯意見>  
採択された全ての事業：附帯意見なし

採択事業数	9件
採択額計	3,441千円
予算残額	1,459千円

委員から出た意見（課題だと思ふこと）	テーマ（案）	審議事項（案）	取組内容（案）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・世帯・人口は統計上は減っていないことになっているが、実際は高齢化が進んでおり、園児も少ない。</li> <li>・少子高齢化や人口減少など、大きな課題は継続して審議してもよいのではないか。</li> </ul>	<p><b>地域の活性化</b> (少子高齢化、人口減少)</p>	<p>(例示) ・三郷区の人口減少対策について</p>	<p>(例示) ・町内会との協議</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・どの課題にしても人口が少ないのが原因だと思う。三郷区に住んでもらえる魅力的な何かを作ればいいのかもわからないが、それが何かということである。</li> <li>・三郷区でも集落行事や草刈りができないということが起こりうる状況。地域の役割をもう少し考えないといけない。</li> <li>・三郷区の中で小さくてもよいので、もっとみんなが集まるイベントがあってもよいのではないか。</li> </ul>	<p><b>地域の活性化</b> (地域コミュニティ)</p>	<p>(例示) ・地域を活性化するイベントについて</p>	<p>(例示) ・地域活動団体との意見交換 ・三郷まちづくり振興会との協議</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・無形文化財の春駒の踊り手や歌手が高齢化しており、続けていけなくなっている。</li> </ul>	<p><b>地域の歴史・文化</b></p>	<p>(例示) ・春駒の伝承について</p>	<p>(例示) ・地域活動団体との意見交換</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い人の田舎志向に合わせて、うまく受け皿となっていけるとよい。今はリモートワークもできるので、地域特性を生かして、子どもの教育を考えて移住する人などの真の受け皿になっていくことが大事。</li> <li>・仕事をして食べていける会社がない。就職口がなく、結局都会周辺に残る。</li> <li>・就職して残る人が少ない。上越にも大企業はあるとは思いますが、本人の希望する職種とマッチングしないのではないかと。</li> <li>・有効求人倍率などは数字のマジック。雇いたい人はたくさんいるが、やりたい仕事とマッチングしていない。数字だけが独り歩きしている。</li> </ul>	<p><b>移住・定住</b></p>	<p>(例示) ・UI ターンの促進について</p>	<p>(例示) ・取組を行っている区の現地視察</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・長者町～桜町の間は自転車に乗れない区間で危険なため、きちんとした歩道がほしい。</li> <li>・長者町～松野木の間は、特に冬場に大型車が通ると怖い思いをする。グリーンラインも冬場は見えなくなってしまうので、歩道がほしい。</li> <li>・グリーンラインは延長して引けるとよいが、剥がれてしまうとメンテナンスも必要となる。</li> <li>・道路が狭い原因には電柱もある。道路にあると除雪の邪魔になり、子どもの通学に影響がある。</li> </ul>	<p><b>地域の環境整備</b> (歩道・道路関係)</p>	<p>(例示) ・通学路等のグリーンラインの整備について</p>	<p>(例示) ・交通安全協会との意見交換</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外灯のLED化は進んでいるが、まだまだ暗い箇所もあるので、外灯を付けてほしい。</li> </ul>	<p><b>地域の環境整備</b> (外灯関係)</p>	<p>(例示) ・通学路等の安全確保について</p>	<p>(例示) ・危険箇所の現地調査</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・三郷区を通過する車のマナーが悪く、止まらない車が多い。見通しの悪い箇所もあり、いつ事故が起こってもおかしくない。</li> </ul>	<p><b>交通安全</b></p>	<p>(例示) ・三郷区内の交通マナーの向上について</p>	<p>(例示) ・危険箇所の現状把握</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほ場整備が進んでいるが、農業の担い手が不足している。田んぼがあっても、耕作していない人や農地を売る人もいる。先祖伝来の農地を手放すと住んでいる理由がなくなってしまう。</li> <li>・町内で農業法人を作ったが、やっていけるか心配している。</li> <li>・ほ場整備をきっかけに、農業に興味を持っている人を招き入れる策を、空いている土地や家もあるので考えていかないといけない。ブランド米など起爆剤的なものがあるとよい。</li> <li>・女性で農業をする人が少なくなっている。</li> <li>・ほ場整備で農道やのり面が広くなり、高齢者は草刈りが困難になってきている。</li> </ul>	<p><b>地域の産業</b> (農業後継者、農業振興)</p>	<p>(例示) ・農業の担い手育成について</p>	<p>(例示) ・農業法人との意見交換</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・三郷地区公民館が老朽化している。古いからできない、狭いからできない、など制限が多い。</li> <li>・三郷地区公民館は耐震の問題もある。</li> </ul>	<p><b>公民館の整備</b></p>	<p>(例示) ・三郷地区公民館の改修について</p>	<p>(例示) ・市の担当課との意見交換</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者だけの世帯で車のない世帯は日々の買い物が困難なのではないか。バスで行くにしても、高田駅方面まで出ないといけない。</li> <li>・昔はスーパーの移動販売車が回っていたが、そういうものもなくなってしまった。自分も年をとり単身になった時、どうやって生活していくのかと思う。</li> </ul>	<p><b>高齢者支援</b></p>	<p>(例示) ・高齢者の買い物支援について</p>	<p>(例示) ・三郷区内の高齢者を対象としたアンケートによる実態調査</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域協議会が何に取り組んでいるか、住民に伝わってこない。既存のグループ組織を活用して横に広げてはどうか。</li> <li>・地域協議会の会長が各町内に回って取組内容を説明すれば、町内でも考えるきっかけになるのではないかと。</li> </ul>	<p><b>その他</b></p>	<p>(例示) ・地域協議会のPRについて</p>	<p>(例示) ・出張地域協議会の開催</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・10代～20代のこれからこの地に残ろうとする人やこれから進学する人に、「こうだったら三郷区に住みたい」など話を聞いてはどうか。</li> <li>・小学生・中学生などに、三郷区をどう思うかについて話を聞いてはどうか。</li> <li>・町内会長協議会や三郷まちづくり振興会、その他の区内の団体との意見交換や勉強会などをしてはどうか。</li> <li>・小学校の同窓会、同級会の幹事を通じて地域の情報や地域協議会の活動をPRしてはどうか。</li> </ul>			

三郷区のよいところ一覧（令和元年12月3日グループ討議結果まとめ）

<p>○モノ（歴史・風景）</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="136 275 810 457"> <p>&lt;今池・桜町&gt; 向源寺（今池） / 諏訪神社と公園（今池） / 地藏宮（今池）</p> </td> <td data-bbox="810 275 1472 457"> <p>&lt;西松野木&gt; 勝念寺 / 桜がきれいな場所（諏訪社） / ホタルの池 / 地藏</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="136 457 810 919"> <p>&lt;本長者原・天野原新田・長者町&gt; 長者の謂れ看板（本長者原） / 国府の遺跡と思われる石（天野原新田） / 奈良時代の越後国府にあった国分寺の推定所在地（本長者原） / 三郷村解体碑（天野原新田） / 緑川庄七碑（長者町） / 筆塚（長者町） / 長者町神明諏訪社（長者町） / 港があった場所（三郷小学校付近）</p> </td> <td data-bbox="810 457 1472 919"> <p>&lt;藪野・辰尾新田・東稲塚新田・下稲塚・四ツ屋&gt; 笛吹観音像（藪野） / 藪野神社の桜（藪野） / 加藤さん宅の桜（保育園から見える 藪野） / 諏訪神社（辰尾新田） / 六合神社（東稲塚新田） / 東稲塚神社（中江用水謂れ看板、東稲塚新田） / 中江用水幹線（下四ツ屋、東稲塚新田など） / 秋雨宛・木村孝禅宅跡（下四ツ屋）</p> </td> </tr> </table> <p>&lt;全体&gt; 当たり前のような景色だが、他区にはないすばらしい景色がある / 田園風景と妙高山がとてもきれいな場所が多い / 妙高山・火打山を望む景観がすばらしい / 白鳥が飛来する / 6月 カエルの音がすばらしい / 歴史的な要所であった / 縄文土器のかけらが拾えた / 昔ヒスイが発掘された / 三郷郵便局 / コンビニ / 農協のデイサービス</p>	<p>&lt;今池・桜町&gt; 向源寺（今池） / 諏訪神社と公園（今池） / 地藏宮（今池）</p>	<p>&lt;西松野木&gt; 勝念寺 / 桜がきれいな場所（諏訪社） / ホタルの池 / 地藏</p>	<p>&lt;本長者原・天野原新田・長者町&gt; 長者の謂れ看板（本長者原） / 国府の遺跡と思われる石（天野原新田） / 奈良時代の越後国府にあった国分寺の推定所在地（本長者原） / 三郷村解体碑（天野原新田） / 緑川庄七碑（長者町） / 筆塚（長者町） / 長者町神明諏訪社（長者町） / 港があった場所（三郷小学校付近）</p>	<p>&lt;藪野・辰尾新田・東稲塚新田・下稲塚・四ツ屋&gt; 笛吹観音像（藪野） / 藪野神社の桜（藪野） / 加藤さん宅の桜（保育園から見える 藪野） / 諏訪神社（辰尾新田） / 六合神社（東稲塚新田） / 東稲塚神社（中江用水謂れ看板、東稲塚新田） / 中江用水幹線（下四ツ屋、東稲塚新田など） / 秋雨宛・木村孝禅宅跡（下四ツ屋）</p>	<p>○コト（イベント）</p> <p>三郷地区大運動会（中学生も手伝ってくれる） 三郷夏祭り 健康ウォーク ウィンターフェスティバル 地域に昔からある祭り 三郷ゴルフ同好会（年3回コンペあり） 圃場整備（土地改良）</p>
<p>&lt;今池・桜町&gt; 向源寺（今池） / 諏訪神社と公園（今池） / 地藏宮（今池）</p>	<p>&lt;西松野木&gt; 勝念寺 / 桜がきれいな場所（諏訪社） / ホタルの池 / 地藏</p>				
<p>&lt;本長者原・天野原新田・長者町&gt; 長者の謂れ看板（本長者原） / 国府の遺跡と思われる石（天野原新田） / 奈良時代の越後国府にあった国分寺の推定所在地（本長者原） / 三郷村解体碑（天野原新田） / 緑川庄七碑（長者町） / 筆塚（長者町） / 長者町神明諏訪社（長者町） / 港があった場所（三郷小学校付近）</p>	<p>&lt;藪野・辰尾新田・東稲塚新田・下稲塚・四ツ屋&gt; 笛吹観音像（藪野） / 藪野神社の桜（藪野） / 加藤さん宅の桜（保育園から見える 藪野） / 諏訪神社（辰尾新田） / 六合神社（東稲塚新田） / 東稲塚神社（中江用水謂れ看板、東稲塚新田） / 中江用水幹線（下四ツ屋、東稲塚新田など） / 秋雨宛・木村孝禅宅跡（下四ツ屋）</p>				
<p>○ヒト・雰囲気</p> <p>笛吹の里 心強いプロがいる（藪野） / みさと食堂 ラーメンがおいしい（今池） / 伊藤造園（西松野木） / 気持ちのよい人が多い / あいさつは欠かさない / 横のつながりがある / 人とのつながりがある / 人の面倒見がいい / 住みやすい / 治安がよい / 安全安心 / 三郷小学校、保育園があり子育て環境がよい / 三郷小学校は小規模ならではの行き届いた指導 / ENJOY35の夏っ子クラブ事業がある / 三郷区から市長が2人選出 / 初代中頸城郡長 渡部健蔵氏を輩出 / 議員にたくさんなっている / 三郷村初代村長 浅野氏（西松野木）</p>	<p>○その他</p> <p>交通の便がよい / 道路アクセスがよい / 国道18号線バイパスがある / バス路線がある（フリーバス） / 過去に大きな災害がない / 関川、櫛池川、別所川に挟まれながら水害がない / 桜町団地 空き地、空き家がある / 下水道完備 / 雪が比較的少ない / 雪遊びができる / 野尻湖の花火、直江津の祇園際の花火、清里区の花火、池の平ダイナマイトカーニバルが見える</p> <p>○近隣</p> <p>県立病院が近い / スーパーが近い / 岩の原葡萄園が近い / 坊ヶ池が近い / 板倉区の恵信尼の里が近い / 高田公園（観桜会場、蓮まつり）が近い / 上越妙高駅が近い / 6～7キロメートル圏内に様々な施設がある</p>				

参考資料

田んぼに水を

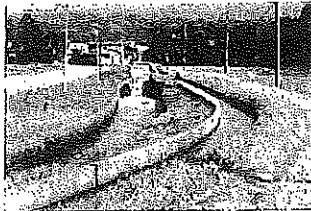
先人の知恵と技術はすごい

⑧ 中江用水

中江用水は、総延長26kmの用水路で、野尻湖の排水を関川に引水して作られ、周辺の約100の村が利益を受けていました。

中江用水の開削は1670年頃(寛文年間)の大于ぼつの後、今油村の久右衛門ら12人が自費で用水工事にとりかかりました。しかし、大工事であったため当時の高田藩に助力を願い出て、家老であった小栗美作が藩直轄事業として工事を進め、約5年の歳月をかけて1676年(延宝4年)に完成しました。

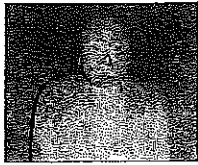
また、小栗美作は1675年(延宝3年)、本長者原村の源之丞を助け、西中江用水(三力村用水)をつくらせたともいわれており、三郷地区の農業と深い関わりがあります。



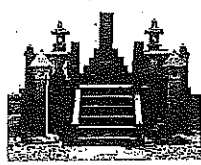
下四ツ屋地内の中江用水  
小川原水門:本流から取水し、三郷地区の田んぼを潤しています



野尻湖 (長野県信濃町)



小栗美作像 (板倉区針玉寿院)



小栗美作翁墓所 (上越市寺町2番地寺)

資料提供:関川水系土地改良区

「このマップは令和2年度 上越市地域活動支援事業により作成しました」

わがまち三郷の再発見マップ



砂高山や南麓山を望み、豊かな自然風景が広がる三郷地区

知っているようで知らなかったこともある三郷地区のことを、住民の皆さんから再発見・再認識してもらうために、このマップを作成しました。人口減少が進むなか、私たち住民が三郷地区の魅力を知り、発展と活力ある地域をつくるためにこのマップをご活用ください。



三郷まちづくり振興会 三郷マップ作成委員会  
☎025-524-9293 (天野原新田75-1)

三郷ミステリー

越後の中心地だったかも

⑨ 越後国の国分寺推定地(本長者原～今池の地域)

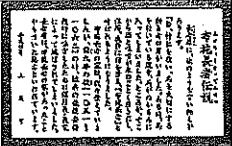
年(天平13年)奈良時代の聖武天皇の命により、仏教により国を治めるため全国に建立された国分寺があったと推定されています。国分寺の礎石と思われる一辺が9尺(約2.7m)の真中に突起のある石がこの地にあったとされています。現在、その存在を確定するために、地元の歴史研究家などが日々調査を進めています。



本長者原 八幡社 境内

⑩ 布施長者伝説(本長者原)

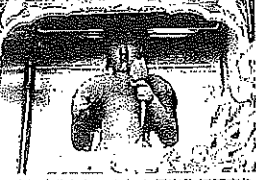
信心深く、肩を大切にする男が、神からの恩恵を受け、その財を蓄えて「布施長者」と呼ばれるようになりました。しかし、朝廷の懲罰対象の豪族に味方したため前九年の役(1051年～1062年)の時、源頼義・義家によって滅ぼされてしまいました。今でも三郷地区には地名に「長者原」また名前の中に「布施」が残っています。



天野原新田 三郷地区公民館 跡地内

⑪ 笛吹観音伝説(蔵野)

その昔、桜の大木に笛吹童子(木の精)が寄り、毎晩のように美しい笛の音を奏でていました。ある日、その桜の大木は火災により焼け落ちてしまいました。笛の音は二度と聞えなくなりました。現在、大町五丁目 五ノ辻稲荷神社(中島家)の観音堂に安置されている観音像は笛吹童子を祀ったものと伝えられています。現在の蔵野に住んでいた中島家の先祖は、布施長者の娘の節を祀った稲荷観音を寄進されたといわれており、笛吹観音は、その節姫観音であると考えられています。



笛吹観音像と伝えられる 子安稲荷観音像

(「三郷村誌」より引用)

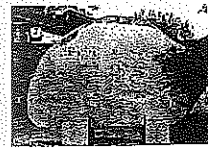
三郷偉人伝

こんなすごい人がいたよ

⑫ 緑川庄七 江戸時代の相撲力士

(1762年(宝暦12年)生誕)

副城郡長者原村(現・上越市長者町)に生まれました。江戸時代の相撲力士として、史上最強力士と言われた横綱谷風、雷電と共に番付にのり、当時、西大関8枚目(現在の部内上位)に位置し活躍しました。(長者町 佐藤宅 石陣文字より引用)



⑬ 渡部健蔵 上越教育の父

(1834年9月13日～1912年2月22日)

天野原新田村で代々庄屋を務める渡部家に生まれました。江戸幕府が倒れて新しい日本が誕生した時、教育の充実こそが、郷土や日本の発展の基礎を作ると考えた心ある人々の中の一人で、その功績が高く評価されて初代の中頸城郡長を務めました。また、上越教育の父として創立高田高校の前身である高田中学校の校長として発展に貢献し、故郷の三郷村の小学校設立にも私財を投じて心身を捧げて大いに努力しました。(「強峰渡部健蔵の生涯—上越教育の父 健蔵翁—」より引用)



⑭ 小山元一 初代上越市長

(1899年4月8日～1973年12月22日)

西松野木に生まれ、三郷村最後の村長として高田市との合併推進を進めました。その後、高田市議会議員を2期、高田市長を2期担任しました。任期中に高田市と直江津市は1971年に合併して上越市となり、初代上越市長に就任しました。この他、三郷農協組合長、高田市農委委員長、新潟県農協連合会長など農業振興に尽力し、数多くの要職も担任しました。(「小山元一追想」より引用)



⑮ 木村秋雨(号) 相馬御風の盟友

(1906年11月3日～1988年10月24日)

下四ツ屋に7人兄弟の長男として生まれ(本名 淑澄)、板倉町有恒学舎(現・県立有恒高校)へ入学しました。早くから俳諧・和歌・書道などに強く惹かれ、良寛に傾け、歌人會津八一の歌集「南京新唄」に感服し、多くの文人を座訪しました。1932年(昭和7年)南魚沼郡の蘆洞庵に入り、将校として揮毫「尊樺」となり、このころから相馬御風の盟友となり、御風の良寛研究を助けました。(糸魚川市ホームページ「木村秋雨の生涯」より引用)



写真提供:糸魚川市歴史資料館 撮影:故 永野敬太郎

# わがまち三郷 再発見マップ

## 地球の主なイベント



2月 ウィンターフェスティバル



5月 三郷地区大運動会



8月 三郷夏祭り



10月 いきいき健康ウォーク



① 向源寺 こうげんじ

### ② 三郷村解村碑

さんごらむちかいせんひ

1879年(明治12年)4月、郡区町村編成法が実施され、同じ郡(中野城郡)内に同じ名の付く村(今の町内会)があつては紛らわしいとのことで、該当する村名の順に一文字を加えることになりました。その結果、四ツ屋村が下四ツ屋村に、松野木村が西松野木村、稲塚新田が東稲塚新田にそれぞれ改められました。その後1889年(明治22年)4月1日に町村制が実施され全国的に町村の大分合が行われ、天野原新田外八か村連合戸長役場区域の9か村が三郷村となり、太古以来の村々が消滅して「天字」と呼ばれることになりました。

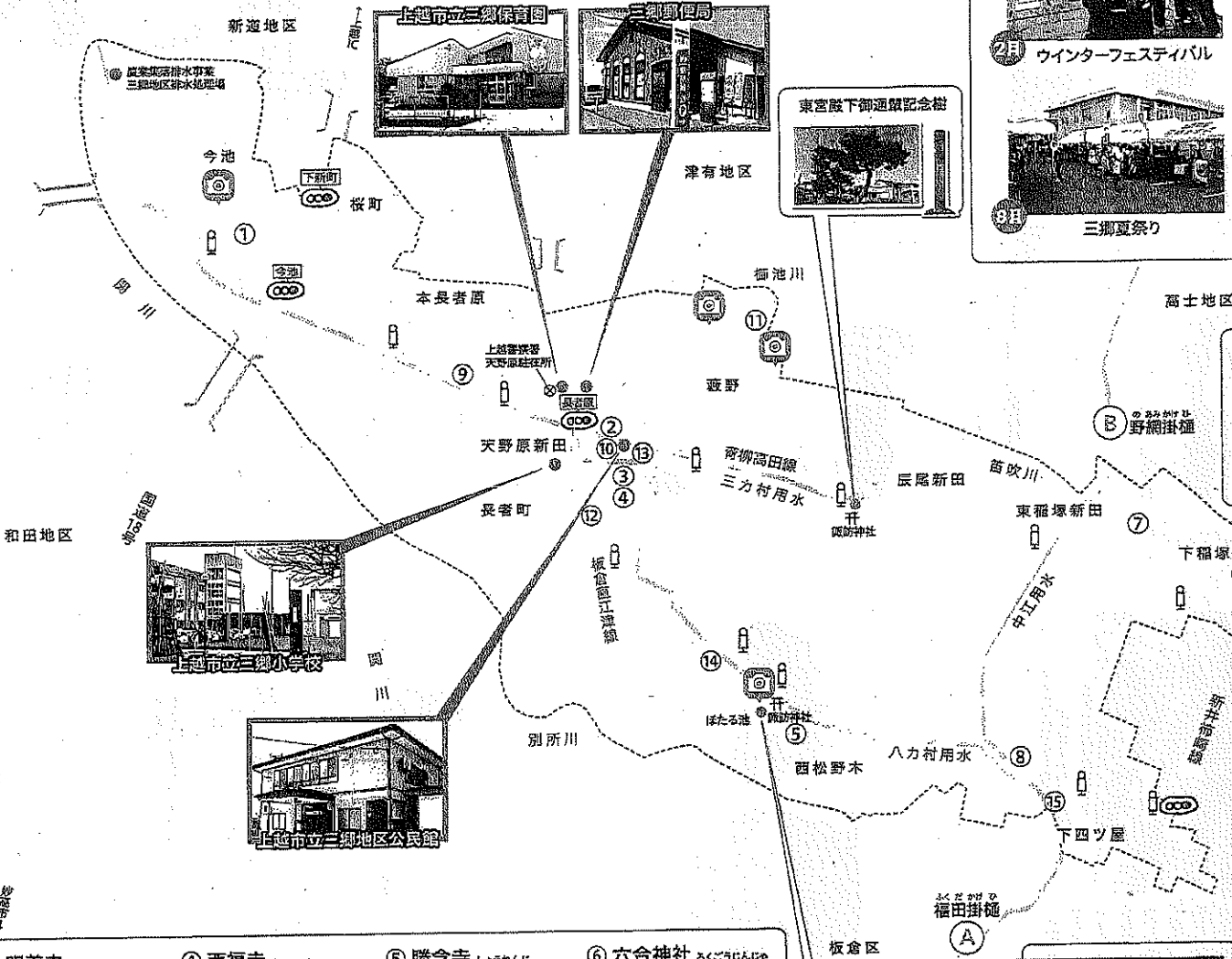


昔の武士御から四ツ屋村と松野木村が、高津郷から本長者原村と天野原新田が、新田郷からは新長者原村、本長者原新田、今池村、渡野村、辰尾新田が合併して三郷村が誕生しました。このように三つ郷のそれぞれ一部が築まって設立されたことから「三郷村」と名付けました。

また1901年(明治34年)11月1日、高土村の下郷塚と東稲塚新田の二つの大字が分村して、三郷村に合併(大字数が11)しました。

その後、1953年(昭和28年)7月に町村合併促進法が成立し、国が町村の合併を強く押し進めました。上越の中心都市である高田市は近村との合併を強く希望していたことから、周囲の近村と歩調をあわせ1954年(昭和29年)9月28日の村議会を高田市への合併が決議され、1955年(昭和30年)1月31日三郷村は解村、同年2月1日に高田市へ合併しました。このような経緯で三郷村67年間の歴史に幕を閉じることになりました。三郷村の記憶と記録を永くとどめるため、1955年(昭和30年)10月「三郷村解村碑」(天野原新田地内の旧役場敷地)が建立され、また1961年(昭和36年)に「三郷村誌」が発行されています。

(「三郷村誌」より引用)



上越市立三郷小学校



上越市立三郷地区公民館



③ 明善寺 みょうぜんじ



④ 西福寺 さいふくじ



⑤ 勝念寺 しょうねんじ



⑥ 六合神社 ろくごうじんじや

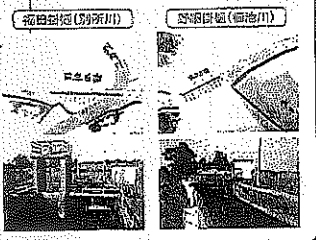


ほたる池



桜がきれいに見られる場所  
三郷地区には桜の花見を楽しむ場所があります。自分だけの花見スポットを見つけてみませんか?

⑦ 中江用水樹植解説看板  
なかえようすいけいげんかいせつかんばん  
中江用水の大きな特徴である福田掛樋(別所川)と野網掛樋(御池川)は、越後最大級の土木工事といわれ、今も語り継がれています。



資料提供: 四川水系土地改良区